

ニュースレター News letter vol.07



マッチング会の様子 写真左：成田直行さん(ボードゲームで遊ぼう！)

活動の輪が広がる！ 都筑スタイル まちづくり交流会を開催

まちづくりの新しい一歩がここから始まる——。都筑区を拠点に活動する団体と自治会町内会が集い、つながりを深める交流会を開催しました。その熱気あふれる様子をレポートします。



アドバイザー派遣 自治会活動のデジタル化に挑戦中！

自治会町内会の課題解決を支援する『アドバイザー派遣』。専門家によるデジタル活用の実践的なサポート・意見交換を通じて、情報発信や活動の見える化を推進する取り組みが行われています。



都筑スタイル
ホームページ

詳しくは中面をご確認下さい！



■モデル事例を発表した蟹江さん(左)と元木さん(右)



■参加者との意見交換の様子(左:NPO法人I Love つづき)

レポート

マッチング会

9月27日、都筑区役所にて地域活動団体と自治会町内会の交流を深め、イベントを通じた連携を目指す「まちづくり交流会」が開催されました。前半は、モデル事例としてNPO法人テレワークセンター横浜の蟹江さんと、荏田東2丁目自治会の元木さんが「アルミランタン工作教室」の取り組みを発表。お二人からは、地域の枠を超えて連携しようと思ったきっかけやその後の関係性などを具体的なエピソードを交えて紹介し、団体同士が連携するメリットを語っていただきました。次に、区内で活動

する6つの地域活動団体が、自身の得意分野を活かしたコラボ企画をプレゼン。それぞれの地域を盛り上げたいという熱い思いが会場全体に広がり、自治会町内会との連携に向けた期待感が高まりました。

最後に、自治会町内会の参加者が地域活動団体のブースを一巡し、イベントの実現に向けて活発な意見交換が行われました。各団体の話を聞いた自治会町内会の皆さんからは、『今後の防災訓練に取り入れたい』、『活動がマンネリ化していたが、新たな取り組みのヒントになった』など、

大変前向きな声が寄せられました。この会には、16自治会から22名が参加し、地域活動の活性化に向けた貴重な機会となりました。また、マッチング会終了後には、複数の自治会町内会からマッチング申請を頂き、まちづくり交流会をきっかけに団体同士の新たな連携が続々と生まれています。



■団体によるプレゼンテーションの様子



■展示資料を興味深く読み込む参加者



■NPO法人テレワークセンター横浜(つづきものづくり体験)



■37's café
(備蓄食材で防災食を作ってみよう!)



■都筑天文クラブ
(天体観望会・ワークショップ)



■都筑ペット防災を考える会
(都筑ペット防災ワークショップ)

まちづくり交流会



■進行を務めた今出さん



■会場に集まった約20名の参加者は、グループに分かれてペット防災HUGゲームを体験



マッチング活動事例 中川西町内会 × ペット防災

地域防災拠点訓練でペット防災を考える取り組みが行われました

マッチング会の後押しを受け、11月15日、中川西中地域防災拠点訓練において「中川西町内会」と「都筑ペット防災を考える会」との活動交流が実現しました。今回の訓練では、ペット防災を拠点運営の課題として位置づけ、都筑区生活衛生課による講話やペットとの避難をテーマにした「ペット防災 HUG ゲーム」の体験が行われました。体験ゲーム

の進行は「都筑ペット防災を考える会」の今出敬太郎さんが担当。グループワークでは、避難所で起こりうるペット避難のさまざまな場面を想定し、必要な対応について率直な意見交換が行われました。この体験では、災害時にペットを伴う避難者への対応をシミュレーションし、避難所運営における課題や注意すべきポイントを学ぶ貴重な機会

となりました。参加者からは「ペットの食料備蓄を見直したい」「普段からケージに慣れることが大切」など、実践的な気づきや感想が寄せられました。自治会町内会と地域活動団体の交流を通じて、互いに協力し合うことで活動の可能性が広がり、地域に新たなつながりが生まれることが期待されます。

中川西町内会 山口さんのコメント

町内会主体で何かをやる体力がなくなっている中で、地域向けにゲームやイベントを提供してくれている方にサポートしてもらえるのは大きいと感じました。

都筑ペット防災を考える会 今出さんのコメント

町内会の皆さんに活動の目的をご理解いただき、訓練を通じて地域の活性化や防災力の向上に貢献する役割と使命を実感できたことが大きな成果でした。

お知らせ café ミーティングの参加締切迫る!



休憩時間には
ホットと一息つける
ドリンクも!

令和7年度の都筑スタイルを締めくくる交流会「café ミーティング」を開催します。テーマは『地域のつながり』。自治会町内会の事例紹介や地域活動のアイデアを共有しながら、活動により楽しく、より身近にするヒントを見つける場です。ぜひご参加ください。

日時：令和8年3月7日(土)10時～12時30分(受付時間9時30分)

場所：都筑区役所6階大会議室 費用：無料

プログラム：第一部 自治会町内会実践報告
メゾンふじのき台自治会

東山田四丁目町内会
第二部 ひらめき!自治会町内会アイデアひろば

参加締切
3月2日(月)17時



お申込み
はこちら

課題解決を後押し!アドバイザー派遣で取り組むデジタル活用

自治会活動に関する「こんなことをやってみたい」「ここを助けて欲しい」という声に応えるため、専門家を派遣する『アドバイザー派遣』を今年度も実施しています。近年は、デジタル活用に関する相談が増えており、今回申込の4地区すべてで「デジタル活用」がテーマになっています。同じテーマでも、町内会の規模や活動内容によって課題はさまざま。そのため、それぞれの状況に合わせて、アドバイザーと一緒に意見交換や打ち合わせを重ねています。

「災害に備えて効率的に安否確認を行いたい」「若い世代に伝わる情報発信をしたい」など、取り組みは一步步ずつ進んでいます。今後、自治会町内会の活動がどのように広がっていくのか、ぜひご注目ください。



■ 茅ヶ崎東町内会 (勝田茅ヶ崎)

アドバイザー：ウーマンネット株式会社 丸山恵子さん

交流を広げる情報発信

参加しやすい地域づくりを目指し、デジタルでの情報発信を推進中。スマホで手軽に情報を受け取れる仕組みづくりに挑戦し、住民の交流を広げる方法をアドバイザーと一緒に学んでいます。



■ 二の丸自治会 (川和)

アドバイザー：株式会社 LOCAL JAPAN 頼栄明さん

緊急連絡網の検討

デジタル活用で迅速な情報共有を可能にするため、アドバイザーからデジタルツールについて学び、災害時の緊急連絡網としても機能する仕組みづくりを進めています。



■ 渋沢連合自治会

アドバイザー：特定非営利活動法人埼玉情報センター 秋本創さん

デジタルを活用した自治会活動の活性化

自治会活動をより身近に感じてもらうため、デジタルツールを使った効率的な情報共有の仕組みを整え、若い世代にも気軽に参加してもらえる環境づくりを目指しています。



■ 南山田町内会 (山田)

アドバイザー：特定非営利活動法人まちづくりエージェント SIDE BEACH CITY. 山口良介さん

地域に届く、続けやすい情報発信

SNS を活用した情報発信に取り組む準備を進めています。誰もが手軽に地域の最新情報を受け取れる環境づくりを目指し、無理なく続けられる運用方法について検討中です。